

市民の皆さんから様々な要望やご意見を聞かせていただきました。



# 住民懇談会

## 地方創生・人口減少

**Q** 5人も出産している方もいるが出産に対しての補助金などの制度はあるのか。

**A** 現状では出産補助金などの制度はありません。当市では3人目の子どもから保育料を無料とするほか、子どもの医療費無料化など育てるための負担軽減を行っています。ただ、他市では出産祝い金制度もあるので、有効と判断される場合は検討していきます。

**Q** 赤平に定住してもらうための施策を打ち出しているようですが、結婚して子どもを安心して育てる環境づくりのための施策を要望したい。

**A** 「医療費無料化拡充」「ひとり親家庭への助成」「紙おむつ用ゴミ袋の助成」など子育てのための様々な施策を実施しています。市民の皆さんの意見を参考にしながら今後も取組んでいきます。

## 防災

**Q** 熊本の地震を見ていたら、避難の形態が変わってきている。学校などで寝泊りするより車やテントで寝泊りする人がたくさんいるようだ。これまでは

とは違った形態なので参考にし

**A** 避難の仕方も変わってきています。防災計画を見直す際に参考にしていきます。



**Q** 旧住友赤平小学校が避難所になっていたが今はどの避難所になっているのか。

**A** 現在の避難場所は総合体育館になっていますが、今後見直しをかけて小規模な会館も避難所にするかも考えています。防災マップも来年度更新予定となっています。

**Q** 市の防災計画を見ると、屋内と屋外に避難施設が分れている。屋外についてちょっと手薄いようだが。

**A** 防災計画を見直すときに議論していきます。

## AKABIRAベース

**Q** AKABIRAベースに特産品をおいていますますが年間販売額はいくらだったのか。

今後の見通しは。

**A** 売り上げについては約800万円でした。今後は農産物なども増やしていきます。

**Q** AKABIRAベースは立地的に赤平の入り口なので道の駅に良いと思う。運営はどこでやっているのか。

**A** 場所的には赤平の玄関口なので人の交流を含めて利用者を増やしていきたいと考えています。運営は特産品推進協議会で行っています。

**Q** 特産品もそうだがもう少し農家と協力して品物を考えたら良いのでは。

**A** 特産品はやはりお米が中心になってきます。ふるさと納税でも赤平の低農薬米は人気です。農産物だけだと季節に偏りができるので農産物などをいかに加工品をつくりあげ一年を通して売り出せるものを検討していきます。

## 施設関係

**Q** 平岸には立派な中央公園があるが利用が少ないように感じる。野球もできるのもっと子どもたちの試合などに使っては。

**A** 子どもたちの野球少年団が平岸地区にあればもっと利

用するのですが、現状は市内で野球チームが1チームしかありません。最近では近隣市町のチームも呼んで試合もしているようなので関係者と話し合いをもちたいと考えています。

**Q** 旧平岸小学校の跡地活用問題だが、高齢者の方からこれまで利用していた施設が変わって今までしてきたことができなくなるのではないかと心配の相談を受ける。

**A** これから実施設計に入っていきますが、利用の仕方などは今後の協議になっていきます。利用料なども町内会、老人クラブなどと一緒に話し合いをもちます。



**Q** 赤平にある介護施設はどういう人が入れるのか。

**A** 入所基準としては要介護3以上でないといけません。施設に入るより住宅で介護を受けたいとの希望も多く、在宅介護などの支援制度もあるので遠慮なく相談してください。

**Q** 公園施設の整備が進められているが、独歩苑は有名な場所。もっと利用者が増えるようにしては。花見や紅葉など、季節に沿ったイベントなどを楽しめる場所が少ない。そのような場所が必要なのではないのか。

**A** 独歩苑の周辺は今まで駐車場スペースが無く、使用しづらい環境でしたが、整備を進め利用しやすい環境を整えます。今後はどのようにしたらたくさんの方に利用してもらえるか検討していきます。

**Q** 共同浴場に風呂桶がない。どこの施設に行っても風呂桶くらい備え付けられていると思うが設置することはできないのか。

**A** 掃除などの手間もあるので管理をしている振興公社にも相談して考えます。



### 団地問題

**Q** 茂尻新町団地の空きが多く、除雪なども含めて大変である。空き住宅の裏の畑などのスペースを有効活用してはいかかか。

**A** 確かに新町団地は空きが目立ちますが、空き室の畑を誰かに貸して、その後入居者が来たときに急に畑をやめるとは言えないので、今後状況を見ながら活用状況も含めて検討していきます。

### その他

**Q** 近隣市町では電力自由化に伴い契約会社の変更や太陽光発電の導入により経費の削減に取り組んでいると聞く。赤平市はどうお考えか。

**A** 新電力も考えましたが、大手の電力会社が倒産した例もあるので、他市の状況も見ながら、慎重に対応していきます。消防庁舎、病院なども地中熱ヒートポンプを採用し、庁舎内でもLED化するなど少しずつではあるが省電力化を進めています。

**Q** ホームページやインターネットで情報を発信すると言っているが、赤平の高齢者がどれだけインターネットをできる環境にあるか疑問だ。

**A** ホームページやインターネットなどにとどまらず、町内会にも説明するようにします。高齢者の方にはネットなどは難しいと思うので、町内会のお力も借りて丁寧な説明をしていきます。

**Q** 炭鉱遺産公園というものはどういうものか。

**A** 昨年に市民の皆さん、外部有識者も入った「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略会議」においても炭鉱遺産を保存継承すべきとの戦略が打ち出されました。今後は日本遺産の登録を目指していきます。知事から、北海道には日本遺産がないので積極的に進めたいとのコメントもあり、赤平市においても北海道と連携して日本遺産登録を進めていきます。



**Q** 広報の中で医療費の適正化にご協力をーやコンビニ受診はやめましょうなどと周知していた。赤平の高齢者一人当たりの医療費は全国6位と聞いたが。

**A** 赤平が上位なのは確かです。ジェネリック薬品を使っていたりなど、病気になるように予防医療が大事です。



**Q** 市から草刈機を借りて公園の草刈をしているが、切れ味が悪いので整備をして欲しい。また、虹ヶ丘球場の手前で縁石がはがれている箇所があるため、修理をして欲しい。

**A** 草刈機に関しては、刃を取り換えるなどして対応していきます。また、縁石に関しましても現地の状況を確認し、対応を検討していきます。

**Q** 当地区の住民懇談会は対象地区が広くて集まるのが大変であり、地区ごとに抱える問題も違う。それぞれの地区ごとに住民懇談会を開催することはできないのか。

**A** 住民懇談会の開催については、地区懇談会のように細かく開催できればいいと思います。秋の住民懇談会は14会場で開催されますが、来年の春の懇談会については、次回の秋の懇談会までに検討していきます。

**Q** 市長の名前を使い分けしているが、市の部署ごとに対応の仕方が違い、混乱している。どちらの字で対応したらいいのか。

**A** 市民の皆さんにはご迷惑をおかけし、申し訳ありません。基本的には契約など公文書の際には「美」を、それ以外では「好」を使用してほしいですが、今後相談し、一つの書き方に統一したいと思うので、もう少し時間をいただきたいと思えます。職員にも再度周知します。

